

記入例

奨学金返還計画変更願出書

旧川口・変更

令和〇年〇月〇日

公益財団法人長岡市米百俵財団  
理事長 様

現在の住所を記入。

奨学生 住所 東京都××区〇〇町1-2-3  
(電話 03-××××-〇〇〇〇)

氏名 長岡太郎

長岡

連帯保証人 住所 長岡市幸町2-1-1

(電話0258-××-〇〇〇〇)

氏名 長岡輝夫

長岡

返還方法・返還計画の変更するものに、必ず丸印をつけてください。

次のとおり返還方法・返還金額の変更をお願いします。

奨学生番号	No. 〇〇〇〇〇	フリガナ氏名	ナガオカ タロウ 長岡 太郎	連帯保証人の方は実印を押印願います。			
返還総額 (貸付総額) ㉑		2,400,000円					
〇年〇月までの返還済み額 ㉒		1,200,000円					
変更しない場合は、現在の計画を記入。	当初返還計画の返還終了年月 〇年〇月返還終了予定	返還残額 ㉓-㉒	1,200,000円				
変更理由	当初計画では、年間48万円を半年賦24万円で5年間での返還を予定していたが、負担を軽くするため、令和〇年8月27日に半年賦で支払った後は、10月から毎月4万円の月賦による返還方法に変更したい。						
変更後の返還方法	年賦 ・ 半年賦 ・ 月賦						
変更後の返還計画:	毎年の返還額を記入 (当初計画における返還開始年から12年以内)						
年度	賦金	年度	賦金	年度	賦金	年度	賦金
(1) 〇年度	480,000 済	(4) 〇年度	480,000	(7) 年度		(10) 年度	
(2) 年度	480,000 済	(5) 〇年度	480,000	(8) 年度		(11) 年度	
(3) → 年度	240,000 済 240,000	(6) 年度		(9) 年度		(12) 年度	
勤務先名	株式会社 東京商事			電話	03-××××-〇〇〇〇		
勤務先住所	〒〇〇〇-△△△△ 東京都××区〇〇町1-2-3						
連帯保証人	フリガナ氏名	ナガオカ テルオ 長岡 輝夫	生年月日	昭和〇年〇月〇日	奨学生との続柄	父	
	勤務先	長岡商事		勤務先住所	長岡市〇〇町2-3-4		

すでに返還した年度分は『済』と記入し、それ以外は実返還額について、記入。

保護者